

## 「イノベーション創出のためのリカレント教育に関する調査」 設問項目一覧

今回のアンケートでは、以下の設問にご回答いただけます。なお、本アンケート調査は Web アンケート形式となります。別紙「イノベーション創出のためのリカレント教育に関する調査 アンケート調査へのご協力をお願い」に記載のアンケート回答手順に従って、Web 形式でのアンケート調査にご協力いただければ幸いです。

### 「アンケート設問項目一覧」

※回答者様の所属部署において把握する範囲でご回答ください。

※差し支えない限り、令和 3 年 10 月 1 日時点の状況をご回答ください。

### 基本情報についてお伺いします。

問 1 回答者様の所属部署をご回答ください。

- |   |
|---|
| <input type="radio"/> 人事部門（または人事担当）     |
| <input type="radio"/> その他（具体的に： _____ ) |

問 2 貴社が所在する都道府県（本社所在地）をご回答ください。

※本社が海外にある場合は、国内の本社機能が所在する都道府県をご回答ください。

- |          |         |         |          |          |
|----------|---------|---------|----------|----------|
| 1. 北海道   | 2. 青森県  | 3. 岩手県  | 4. 宮城県   | 5. 秋田県   |
| 6. 山形県   | 7. 福島県  | 8. 茨城県  | 9. 栃木県   | 10. 群馬県  |
| 11. 埼玉県  | 12. 千葉県 | 13. 東京都 | 14. 神奈川県 | 15. 新潟県  |
| 16. 富山県  | 17. 石川県 | 18. 福井県 | 19. 山梨県  | 20. 長野県  |
| 21. 岐阜県  | 22. 静岡県 | 23. 愛知県 | 24. 三重県  | 25. 滋賀県  |
| 26. 京都府  | 27. 大阪府 | 28. 兵庫県 | 29. 奈良県  | 30. 和歌山県 |
| 31. 鳥取県  | 32. 島根県 | 33. 岡山県 | 34. 広島県  | 35. 山口県  |
| 36. 徳島県  | 37. 香川県 | 38. 愛媛県 | 39. 高知県  | 40. 福岡県  |
| 41. 佐賀県  | 42. 長崎県 | 43. 熊本県 | 44. 大分県  | 45. 宮崎県  |
| 46. 鹿児島県 | 47. 沖縄県 |         |          |          |

問 3 貴社の業種をご回答ください。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 農業、林業        | 2. 漁業           |
| 3. 鉱業、採石業、砂利採   | 4. 食料品          |
| 5. 繊維製品、紙・パルプ   | 6. 化学、医薬品       |
| 7. 鉄鋼、非鉄金属、金属製品 | 8. 機械、電気機器、精密機器 |

9. 輸送用機器	10. その他製造業
11. 建設業	12. 電気・ガス業
13. 陸運・海運・空運業、倉庫・輸送関連業	14. 情報通信業
15. 卸売・小売業	16. 銀行・証券・保険業、その他金融業
17. 不動産業	18. 学術研究、専門・技術サービス業
19. 宿泊業、飲食サービス業	20. 生活関連サービス業、娯楽業
21. 教育、学習支援業	22. 医療、福祉
23. 複合サービス業	24. サービス業（他に分類されないもの）
25. その他	

問4 貴社の従業員数をご回答ください。

<input type="radio"/> 1～30人	<input type="radio"/> 31～50人	<input type="radio"/> 51～100人
<input type="radio"/> 101～300人	<input type="radio"/> 301～500人	<input type="radio"/> 501～1,000人
<input type="radio"/> 1,001～5,000人	<input type="radio"/> 5,000人以上	

問5 貴社の設立年をご回答ください。

<input type="radio"/> 2020年以降	<input type="radio"/> 2010年～2019年	<input type="radio"/> 2000年～2009年
<input type="radio"/> 1990年～1999年	<input type="radio"/> 1980年～1989年	<input type="radio"/> 1970年～1979年
<input type="radio"/> 1960年～1969年	<input type="radio"/> 1950年～1959年	<input type="radio"/> 1949年以前

**リカレント教育の実施有無、推進方針、課題についてお伺いします。**

問6 貴社では、従業員（1名以上）にリカレント教育※を行っていますか。また、リカレント教育を行っている場合、その目的は何ですか。該当するものをすべて選択してください。

※本調査における「リカレント教育」とは、業務内外を問わず、企業主導による従業員の新たな知の取り込みや学び直しを指し、企業におけるイノベーションの創出や更なる成長を目指すものを言います。企業による費用負担の有無等は問いませんが、企業として受講を推進しているものを言い、従業員個人の意思のみで行っているものは含みません。（企業が推進するリカレント教育を希望者のみが受講しているものは含みます。）

<input type="checkbox"/> 企業全体の事業構造の転換（事業分野の転換等）のため
<input type="checkbox"/> 新規事業の開拓のため
<input type="checkbox"/> 人的ネットワークの構築のため
<input type="checkbox"/> 若手人材の育成のため
<input type="checkbox"/> 中高年のリスキリング（知識やスキルのアップデート）のため
<input type="checkbox"/> 経営層（候補）の育成のため
<input type="checkbox"/> 人材確保における他社との優位性向上のため

- 生産性や業績の向上のため
- 従業員の職種転換／配置転換のため
- リカレント教育を実施していない →問 7 へ
- その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

→「10. リカレント教育を実施している」以外を選択された方は、問 8 へ

問 7 （「リカレント教育を実施していない」と回答された方に伺います。） 実施していない理由は何ですか。該当するものをすべて選択してください。

- 必要性を感じないため
- 必要性を認識しているが他に優先すべき事項があるため
- 学び直しを実施するか否かは従業員に任せているため
- 従業員からの積極的な参加が期待できないため
- 従業員の業務の調整が困難なため
- 予算を確保できないため
- 中途採用で人材を獲得した方が良いため
- 新規採用で人材を獲得した方が良いため
- その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 特に理由はない

問 8 貴社におけるイノベーション創出や更なる成長のために、以下に挙げる知識やスキルは従業員に必要（特定業務担当限定ではなく該当者全般に必要なもの）と思いますか。従業員の職種別に、該当するものをすべて選択してください。

本調査における「職種」は表 1 の通りとし、日本標準職業分類（表 2）に準ずるものとします（以降の設問でも同様です）。

表 1 本調査における職種と各職種の定義

本調査における職種	定義
経営層	【A】の職業に該当する方のうち、会社の経営者・役員など、組織に対し経営責任をもつ方
管理的職業従事者	【A】の職業に該当する方のうち、管理的公務員、課長・部長等の管理業務従事者等（※「経営層」に該当する方は除く。）
専門的・技術的職業従事者	【B】の職業に該当する方（研究者、技術者、医師、弁護士、税理士などの専門的職業従事者等）
事務従事者	【C】の職業に該当する方（一般事務、会計事務、営業・販売事務従事者等）
その他	【D～L】の職業に該当する方

表 2 日本標準職業分類

A 管理的職業従事者	B 専門的・技術的職業従事者	C 事務従事者
D 販売従事者	E サービス職業従事者	F 保安職業従事者
G 農林漁業従事者	H 生産工程従事者	I 輸送・機械運転従事者
J 建設・採掘従事者	K 運搬・清掃・包装等従事者	L 分類不能の職業

出所) 総務省 日本標準職業分類（平成 21 年 12 月統計基準設定）分類項目名,  
[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000394337.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000394337.pdf)

	経営層	管理的職業従事者	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	その他
1. デジタル分野の専門知識	<input type="checkbox"/>				
2. デジタル分野の基礎的知識（リテラシーレベル）	<input type="checkbox"/>				
3. 量子技術分野の知識（例：量子コンピュータ）	<input type="checkbox"/>				
4. カーボンニュートラル分野の知識（グリーン成長戦略の実行計画を策定している重点 14 分野※の専門知識） ※重点 14 分野については、以下をご覧ください。 <a href="https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/ggs/index.html">https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/ggs/index.html</a>	<input type="checkbox"/>				
5. 脱炭素経営に関わる知識（上記の専門知識を除く。）	<input type="checkbox"/>				
6. デザイン思考	<input type="checkbox"/>				
7. マネジメント（MBA 等を含む）	<input type="checkbox"/>				

	経営層	管理的職業 従事者	専門的・技術 的職業従事者	事務従事者	その他
8. ソフトスキル（例：リーダーシップ、コミュニケーション）	<input type="checkbox"/>				
9. その他（具体的に： _____ ）	<input type="checkbox"/>				

問 9 従業員のリカレント教育を支援・促進するために、貴社はどのような施策を実施していますか。該当するものをすべて選択してください。（特定の講座等のみを対象として実施している場合も含まれます。また、利用実績がなくとも制度として存在しているものは選択して下さい。）

<input type="checkbox"/> 教育プログラム受講等に利用できる休暇制度・時短勤務制度 <input type="checkbox"/> 教育プログラム受講等に利用できる休職制度 <input type="checkbox"/> 教育プログラム受講時の業務量の調整・配慮 <input type="checkbox"/> 教育プログラム受講への経済的な補助 <input type="checkbox"/> 社会人国内大学院への派遣 <input type="checkbox"/> 海外大学院への派遣 <input type="checkbox"/> 業務内でのリカレント教育の実施 <input type="checkbox"/> 教育プログラムの情報の提供 <input type="checkbox"/> 業務外に受講できる教育プログラムの斡旋、一括契約 <input type="checkbox"/> 昇格・昇給の条件として設定 <input type="checkbox"/> リカレント教育の受講を個人の目標設定へ組み込むことを奨励 <input type="checkbox"/> 企業内大学の設置 <input type="checkbox"/> その他（具体的に： _____ ） <input type="checkbox"/> 特に施策を行っていない
--

問 10 貴社では、リカレント教育を受けた従業員に対して、処遇に配慮またはインセンティブを付与している例がありますか。該当するものをすべて選択してください。

<input type="checkbox"/> 社内資格の付与 <input type="checkbox"/> 社内的な表彰 <input type="checkbox"/> 一時金の支給 <input type="checkbox"/> 継続的な手当の支給 <input type="checkbox"/> 昇格 <input type="checkbox"/> 学習内容を活かせる人事配置の実施（昇格を除く） <input type="checkbox"/> その他（具体的に： _____ ）
---





5. 大学（院）の正規課程（学士・修士・博士・専門職修士を取得）	<input type="checkbox"/>				
6. 大学が出資する株式会社（例：東京大学エクステンション株式会社）の教育プログラム	<input type="checkbox"/>				
7. 大学（院）が提供するその他の非正規課程（例：履修証明プログラム、公開講座）	<input type="checkbox"/>				
8. 産学連携（共同研究等）を通じた学び直し	<input type="checkbox"/>				
9. 他社への出向、他社プロジェクトへの参加	<input type="checkbox"/>				
10. その他（具体的に： _____ ）	<input type="checkbox"/>				

→問 18 へ

問 17 （デジタル分野のリカレント教育を「実施しておらず、関心もない」と回答された方にお伺いします。）

実施していない理由は何ですか。

- 必要性を感じないため
- 必要性を認識しているが他に優先すべき事項があるため
- 学び直しを実施するか否かは従業員に任せているため
- 従業員からの積極的な参加が期待できないため
- 従業員の業務の調整が困難なため
- 予算を確保できないため
- 中途採用で人材を獲得した方が良いため
- 新規採用で人材を獲得した方が良いため
- その他（具体的に： \_\_\_\_\_ ）
- 特に理由はない

**量子技術分野のリカレント教育についてお伺いします。**

問 18 貴社の従業員は、量子技術分野のリカレント教育を（1 名以上）実施中、または実施する予定がありますか。

- 実施中、または実施する予定である →問 19 へ
- 実施したことはないが、関心はある →問 20 へ
- 実施しておらず、関心もない →問 21 へ



	経営層	従事者 管理的職業	専門的・技術 的職業従事者	事務従事者	その他
5. 大学（院）の正規課程（学士・修士・博士・専門職修士を取得）	<input type="checkbox"/>				
6. 大学が出資する株式会社（例：東京大学エクステンション株式会社）の教育プログラム	<input type="checkbox"/>				
7. 大学（院）が提供するその他の非正規課程（例：履修証明プログラム、公開講座）	<input type="checkbox"/>				
8. 産学連携（共同研究等）を通じた学び直し	<input type="checkbox"/>				
9. 他社への出向、他社プロジェクトへの参加	<input type="checkbox"/>				
10. その他（具体的に： _____ ）	<input type="checkbox"/>				

→問 22 へ

問 21 （量子技術分野のリカレント教育を「実施しておらず、関心もない」と回答された方にお伺いします。） 実施していない理由は何ですか。

- 必要性を感じないため
- 必要性を認識しているが他に優先すべき事項があるため
- 学び直しを実施するか否かは従業員に任せているため
- 従業員からの積極的な参加が期待できないため
- 従業員の業務の調整が困難なため
- 予算を確保できないため
- 中途採用で人材を獲得した方が良いため
- 新規採用で人材を獲得した方が良いため
- その他（具体的に： \_\_\_\_\_ ）
- 特に理由はない

**カーボンニュートラル分野（専門知識）のリカレント教育についてお伺いします。**

問 22 貴社の従業員は、カーボンニュートラル分野（グリーン成長戦略の実行計画を策定している重点 14 分野の専門知識）のリカレント教育を（1 名以上）実施中、または実施する予定がありますか。

- 実施中、または実施する予定である →問 23 へ
- 実施したことはないが、関心はある →問 24 へ
- 実施しておらず、関心もない →問 25 へ

問 23 （カーボンニュートラル分野（専門知識）のリカレント教育を「実施中、または実施する予定である」と回答された方にお伺いします。）

どの職種・職位の方が、どのようなリカレント教育を受講中、または受講予定ですか。リカレント教育の形態毎に、該当するものをすべて選択してください。

	経営層	従事者 管理的職業	的専門的 職業従事者 職業従事者	事務従事者	その他
1. 社内講師による社内研修	<input type="checkbox"/>				
2. 社外講師（大学教員）による社内研修	<input type="checkbox"/>				
3. 社外講師（大学教員以外）による社内研修	<input type="checkbox"/>				
4. 民間企業が提供する教育プログラム	<input type="checkbox"/>				
5. 大学（院）の正規課程（学士・修士・博士・専門職修士を取得）	<input type="checkbox"/>				
6. 大学が出資する株式会社（例：東京大学エクステンション株式会社）の教育プログラム	<input type="checkbox"/>				
7. 大学（院）が提供するその他の非正規課程（例：履修証明プログラム、公開講座）	<input type="checkbox"/>				
8. 産学連携（共同研究等）を通じた学び直し	<input type="checkbox"/>				
9. 他社への出向、他社プロジェクトへの参加	<input type="checkbox"/>				
10. その他（具体的に： <input type="checkbox"/> )	<input type="checkbox"/>				

→問 26 へ

問 24 （カーボンニュートラル分野（専門知識）のリカレント教育を「実施したことはないが、関心はある」と回答された方にお伺いします。）

どの職種・職位の方に、どのようなリカレント教育を受講してもらいたいですか。リカレント教育の形態毎に、該当するものをすべて選択してください。

	経営層	従事者 管理的職業	的専門的 職業従事者 職業従事者	事務従事者	その他
1. 社内講師による社内研修	<input type="checkbox"/>				
2. 社外講師（大学教員）による社内研修	<input type="checkbox"/>				
3. 社外講師（大学教員以外）による社内研修	<input type="checkbox"/>				
4. 民間企業が提供する教育プログラム	<input type="checkbox"/>				

	経営層	管理的職業 従事者	専門的・技術 的職業従事者	事務従事者	その他
5. 大学（院）の正規課程（学士・修士・博士・専門職修士を取得）	<input type="checkbox"/>				
6. 大学が出資する株式会社（例：東京大学エクステンション株式会社）の教育プログラム	<input type="checkbox"/>				
7. 大学（院）が提供するその他の非正規課程（例：履修証明プログラム、公開講座）	<input type="checkbox"/>				
8. 産学連携（共同研究等）を通じた学び直し	<input type="checkbox"/>				
9. 他社への出向、他社プロジェクトへの参加	<input type="checkbox"/>				
10. その他（具体的に： _____）	<input type="checkbox"/>				

→問 26 へ

問 25 （カーボンニュートラル分野（専門知識）のリカレント教育を「実施しておらず、関心もない」と回答された方にお伺いします。） 実施していない理由は何ですか。

- 必要性を感じないため
- 必要性を認識しているが他に優先すべき事項があるため
- 学び直しを実施するか否かは従業員に任せているため
- 従業員からの積極的な参加が期待できないため
- 従業員の業務の調整が困難なため
- 予算を確保できないため
- 中途採用で人材を獲得した方が良いため
- 新規採用で人材を獲得した方が良いため
- その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 特に理由はない

**脱炭素経営に関する知識（上記カーボンニュートラル分野の専門知識を除く）のリカレント教育についてお伺いします。**

問 26 貴社の従業員は、脱炭素経営（グリーン成長戦略の実行計画を策定している重点 14 分野の専門知識を除く）のリカレント教育を（1 名以上）実施中、または実施する予定がありますか。

- 実施中、または実施する予定である →問 27 へ
- 実施したことはないが、関心はある →問 28 へ
- 実施しておらず、関心もない →問 29 へ

問 27 **（脱炭素経営（上記カーボンニュートラル分野の専門知識を除く）のリカレント教育を「実施中、または実施する予定である」と回答された方にお伺いします。）**どの職種・職位の方が、どのようなリカレント教育を受講中、または受講予定ですか。リカレント教育の形態毎に、該当するものをすべて選択してください。

	経営層	従事者 管理的職業	専門的・技術 的職業従事者	事務従事者	その他
1. 社内講師による社内研修	<input type="checkbox"/>				
2. 社外講師（大学教員）による社内研修	<input type="checkbox"/>				
3. 社外講師（大学教員以外）による社内研修	<input type="checkbox"/>				
4. 民間企業が提供する教育プログラム	<input type="checkbox"/>				
5. 大学（院）の正規課程（学士・修士・博士・専門職修士を取得）	<input type="checkbox"/>				
6. 大学が出資する株式会社（例：東京大学エクステンション株式会社）の教育プログラム	<input type="checkbox"/>				
7. 大学（院）が提供するその他の非正規課程（例：履修証明プログラム、公開講座）	<input type="checkbox"/>				
8. 産学連携（共同研究等）を通じた学び直し	<input type="checkbox"/>				
9. 他社への出向、他社プロジェクトへの参加	<input type="checkbox"/>				
10. その他（具体的に： _____）	<input type="checkbox"/>				

→問 30 へ

問 28 **（脱炭素経営（上記カーボンニュートラル分野の専門知識を除く）のリカレント教育を「実施したことはないが、関心はある」と回答された方にお伺いします。）**どの職種・職位の方に、どのようなリカレント教育を受講してもらいたいですか。リカレント教育の形態毎に、該当するものをすべて選択してください。

	経営層	管理的職業従事者	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	その他
1. 社内講師による社内研修	<input type="checkbox"/>				
2. 社外講師（大学教員）による社内研修	<input type="checkbox"/>				
3. 社外講師（大学教員以外）による社内研修	<input type="checkbox"/>				
4. 民間企業が提供する教育プログラム	<input type="checkbox"/>				
5. 大学（院）の正規課程（学士・修士・博士・専門職修士を取得）	<input type="checkbox"/>				
6. 大学が出資する株式会社（例：東京大学エクステンション株式会社）の教育プログラム	<input type="checkbox"/>				
7. 大学（院）が提供するその他の非正規課程（例：履修証明プログラム、公開講座）	<input type="checkbox"/>				
8. 産学連携（共同研究等）を通じた学び直し	<input type="checkbox"/>				
9. 他社への出向、他社プロジェクトへの参加	<input type="checkbox"/>				
10. その他（具体的に： _____）	<input type="checkbox"/>				

→問 30 へ

問 29 （脱炭素経営（上記カーボンニュートラル分野の専門知識を除く）のリカレント教育を「実施しておらず、関心もない」と回答された方にお伺いします。）実施していない理由は何ですか。

- 必要性を感じないため
- 必要性を認識しているが他に優先すべき事項があるため
- 学び直しを実施するか否かは従業員に任せているため
- 従業員からの積極的な参加が期待できないため
- 従業員の業務の調整が困難なため
- 予算を確保できないため
- 中途採用で人材を獲得した方が良いため
- 新規採用で人材を獲得した方が良いため
- その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 特に理由はない



問 34 貴社（回答者様）は、国内大学（院）におけるリカレント教育プログラムに関する情報をどのように収集していますか。該当するものをすべて選択してください。

- 大学（院）の公式情報（ウェブサイト・SNS等）から
- 過去に大学（院）でリカレント教育プログラムを受講した、または現在受講している従業員から（口コミ）
- 他社の人事担当者から（口コミ）
- テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の記事（報道）から
- 「マナパス ～社会人の大学等での学びを 応援するサイト～」（大学等における学び直し 講座情報や学び直し支援制度情報を 発信する社会人のためのポータルサイト）から
- 人事や能力開発に関連する媒体（ウェブサイト・雑誌・ニュースレター等）から
- 産学連携（共同研究等）を通じて
- 大学（院）からの直接アプローチ
- その他
- 特に収集していない

問 35 国内大学（院）に対して、どのようなリカレント教育（プログラム）を求めていますか。該当するものをすべて選択してください。

- オンラインプログラムの充実
- 特定の業界に対応した個別プログラム
- 特定の企業に対応した個別プログラム
- 多様な業界・企業が集まるプログラム
- 社会人に配慮した時期・曜日・時間帯での授業の開講
- 業務に直ちに活かせる実践的なプログラム
- 大学ならではの学術的・理論的なプログラム
- 短期間で終了するプログラム
- その他（具体的に： \_\_\_\_\_ ）

### リカレント教育に対するご意見についてお伺いします。

問 36 貴社が従業員のリカレント教育の実施を推進するにあたって、政府に対する要望はありますか。該当するものをすべて選択してください。

- 大学（院）のリカレント教育プログラムに関する情報の集約・発信（ポータルサイトでの発信等）
- 産学連携による大学（院）のリカレント教育プログラム開発に関する好事例の収集・発信（ポータルサイトでの発信等）
- リカレント教育プログラムの実施に当たっての企業負担に対する財政支援（補助金等）

- リカレント教育プログラムの実施に当たって、一定の行動を満たした企業に対する、税制面での優遇
- リカレント教育プログラムの実施に当たって、一定の行動を満たした企業に対する、認定・表彰制度
- 教育プログラムの質保証や認証
- その他
- 特にない →問 38 へ

問 37 従業員のリカレント教育の実施を推進するにあたって、政府に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。（任意回答）

--

**以下では、可能な範囲でお答えください。**

問 38 差し支えなければ、会社名をご回答ください。

--

問 39 株式会社三菱総合研究所による個人情報の取得にご同意いただけますか。

"※当社の個人情報取扱いについては [https://www.mri.co.jp/privacy\\_guide/](https://www.mri.co.jp/privacy_guide/) および別途郵送している調査依頼状に記載の「個人情報のお取扱い」をご覧ください。

※個人情報の取得にご同意いただけない場合も、これまでにご回答いただいた個人情報以外の設問については有効です。

- 同意する →問 40 へ
- 同意しない →完了

問 40 （個人情報の取得に「同意する」と回答された方に伺います。）

もしよろしければ、ご回答者様のご連絡先を教えてください。

※氏名、メールアドレス、電話番号について、可能な範囲でご回答ください。

氏名	
メールアドレス	
電話番号	

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。